

VMS User Manual

● VMS 使用マニュアル

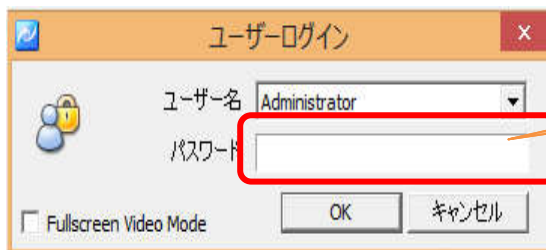


Digital Cube Technology
デジタル キューブ テクノロジー(株)

1. VMSの基本設定 – アプリケーションの設定

ログイン

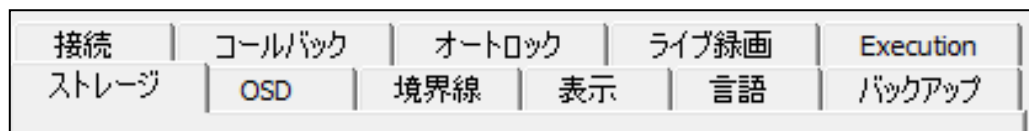
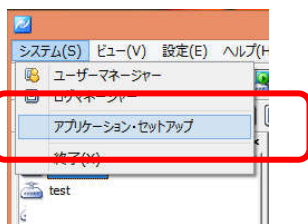
VMSをクリックし、ユーザーログインを行います。
パスワードは1111111(1が7個)です。



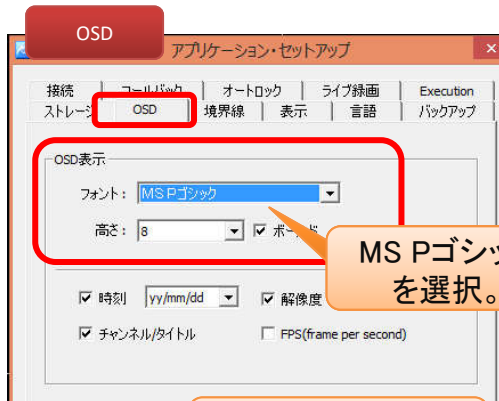
1111111(1が7個)

基本設定

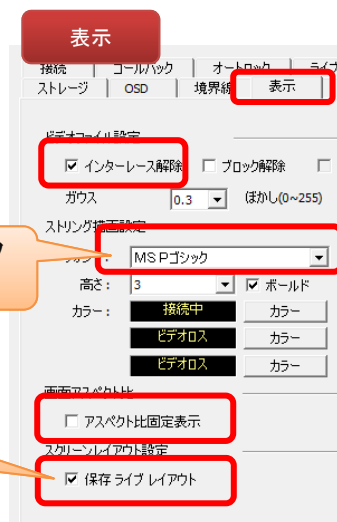
システムのアプリケーション・セットアップを開き、基本設定を行います。
下記の設定がお勧めです。



変更可能です。



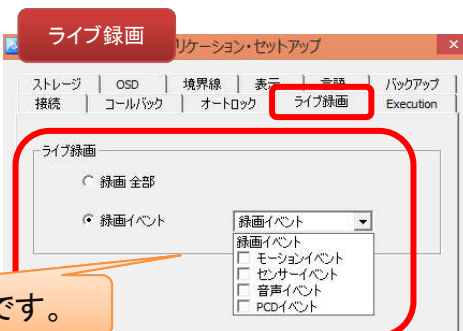
MS Pゴシック
を選択。



レイアウト保存を
行うと便利です。



選択可能です。



パスワード入力
が省略されます。

2. VMSの基本設定 – DVRサイトの設定

サイトマネージャー

サイトマネージャーを開き、『編集』⇒『追加』を選択します。



サイト登録

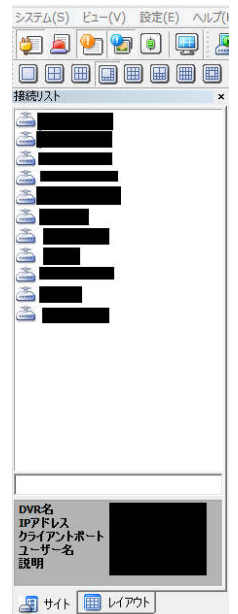
サイトを追加します。下記の項目を入力し、『OK』⇒『閉じる』⇒『閉じる』を押すと左側の接続リストにサイト名が表示されます。

- ①エイリアス名: 任意(例、本社工場)
- ②説明: 任意
- ③IPアドレス: レコーダーのアドレス
- ④クライアントポート: 初期値(50100)
- ⑤カメラ数: 1、4、8、16から選択
- ⑥ユーザー名: 初期値(admin)
- ⑦パスワード: 初期値(00000)

The image shows the 'サイト追加' (Add Site) dialog box. It contains the following fields:

- エイリアス名 (Alias Name)
- 説明 (Description)
- 接続情報 (Connection Information):
 - IP アドレス (IP Address)
 - クライアントポート (Client Port)
 - カメラ数 (Number of Cameras): 16 (selected)
- ユーザー名 (Username)
- パスワード (Password)
- 確認 (Confirmation)

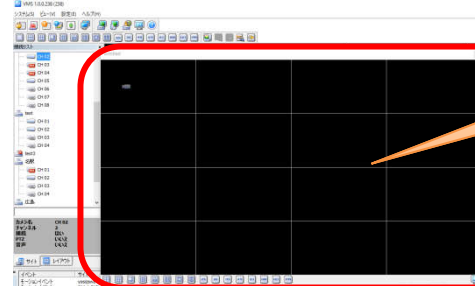
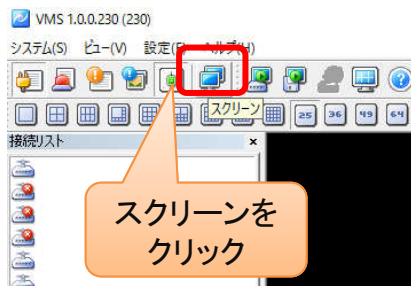
Buttons: OK, キャンセル (Cancel).



3. VMSの基本設定 – スクリーンレイアウトの設定

スクリーンレイアウトの設定

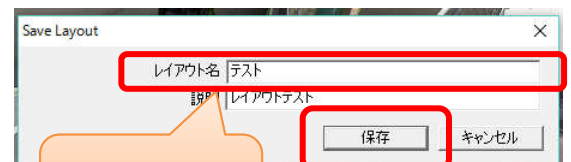
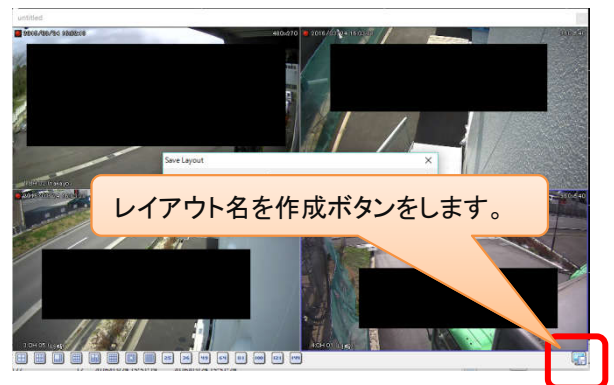
スクリーンをクリックし、編集用の別スクリーンを開きます。



レイアウト設定

画面左の接続リストからレコーダーを選択し、ダブルクリックするとレコーダーに接続されているカメラが開きます。
選択したいカメラを作成用画面にドラッグアンドドロップでレイアウトを設定します。

レイアウト設定後、レイアウト作成用画面の『右下』のアイコン『』を押すと、レイアウト名が入力画面が表示されます。
レイアウト名を入力し、保存を押し、レイアウト作成を終了します。



保存を押します。

4. ライブ監視 – サイト別の接続

アイコンの名称

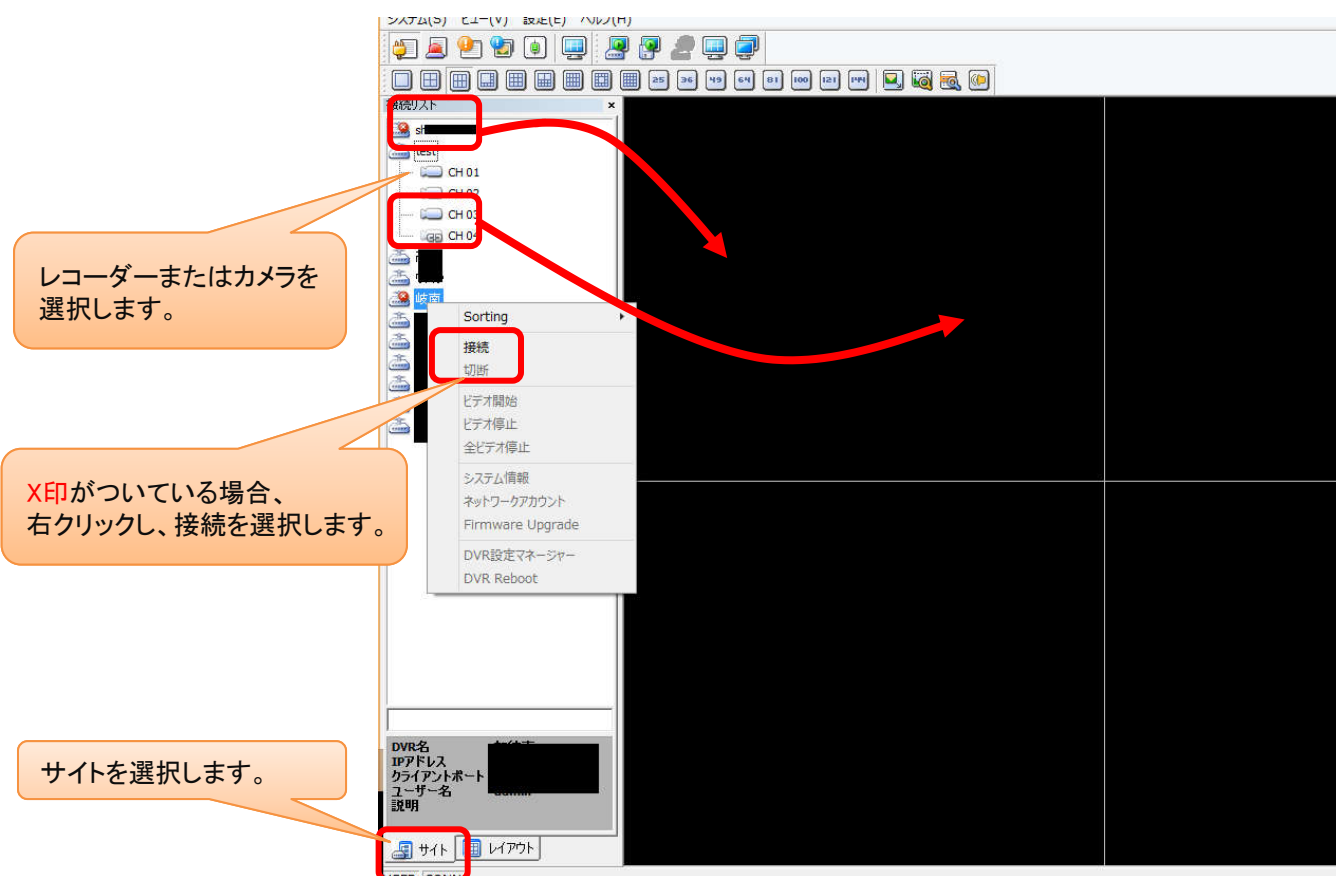
サイトリスト、サイト状態、イベントリスト、ポップアップ、コントロールパネルの表示・非表示

サブ画面、遠隔再生、ローカル再生、レコーダー設定、レコーダー状態、VMS情報



サイト別の接続

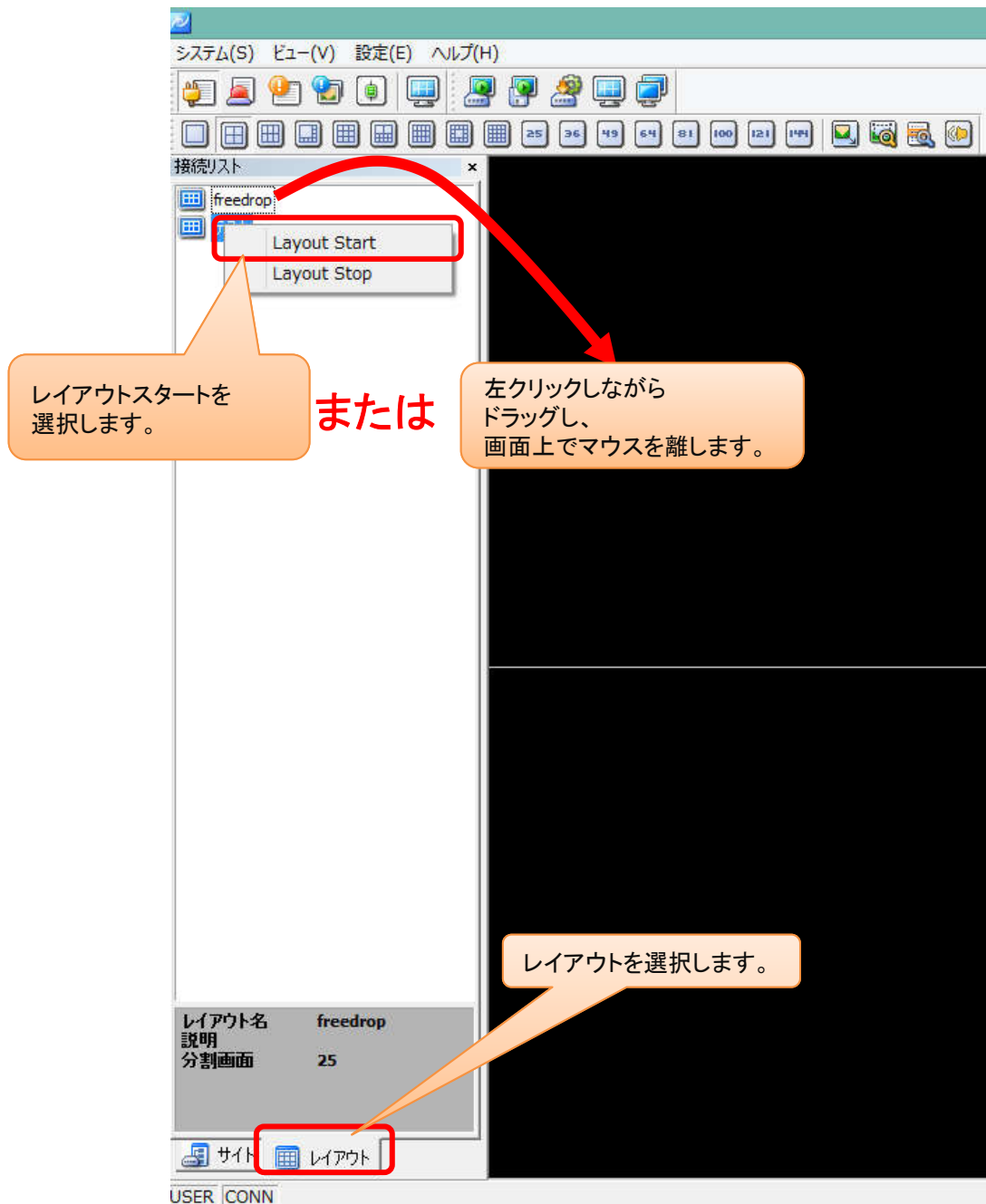
接続を選択し、見たいレコーダーまたはカメラを選択し、ドラッグ＆ドロップで画面に落とし込みます。



5. ライブ監視 – レイアウト別の接続

レイアウト別の接続

レイアウトを選択し、見たいレコーダーまたはカメラを選択し、ドラッグ & ドロップで画面に落とし込みます。



6. 遠隔 録画再生 - レコーダー別の録画データの再生

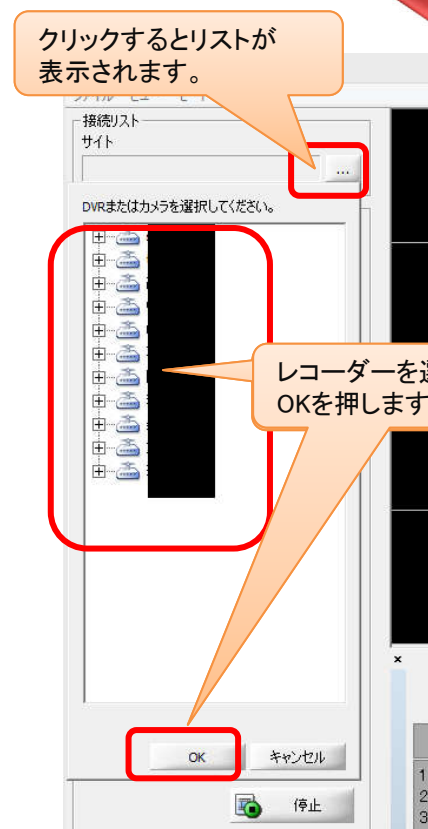
録画映像を再生

遠隔再生のアイコンを選択し、再生用ウィンドウが開くと、接続先リストからレコーダーを選択し、録画映像を再生します。

遠隔再生のアイコンをクリック

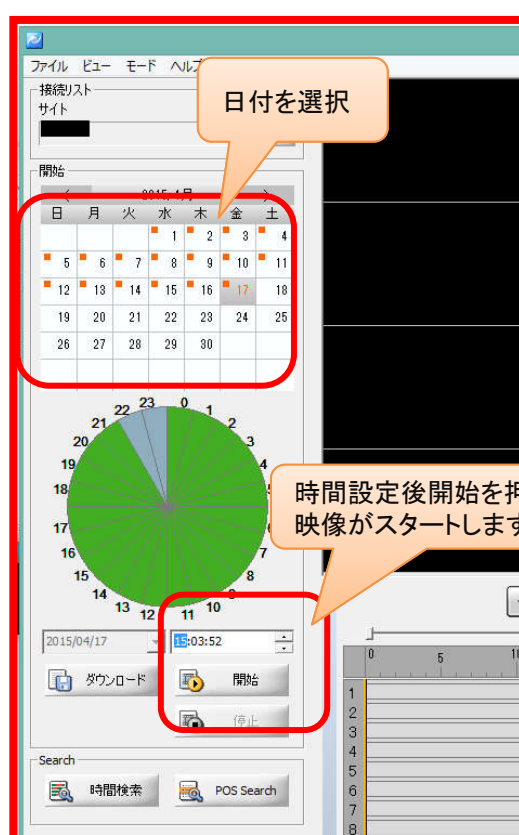


クリックするとリストが表示されます。



レコーダーを選択し、OKを押します。

日付を選択



時間設定後開始を押すと映像がスタートします。

再生、巻き戻し、再生速度の調整を行います。

音量調整

録画タイプを選択



時間を移動します。
映像の停止中のみ可能

7. 遠隔 バックアップ – レコーダー別の録画データのバックアップ

録画映像をバックアップ

再生モードの状態、バックアップを行います。
データの日時とカメラを選択し、簡単にバックアップを行えます。

